

ガザと日本をつなぐ大空に 揚がれ！希望の凧

日本から遠く離れたパレスチナ・ガザ地区。

そこでは毎年、東日本大震災の被さい者を想い、追悼凧揚げが行なわれています。

今年は、ガザと釜石をつないで凧揚げ大会及び交流会を開催します。ぜひ、お越しください！

イベントは3カ所で開催されます。

- 1. 知る** 写真展を通じて、ガザの今を知ろう！
- 2. 考える** 凧揚げに参加して、釜石を、そして世界を考えよう！
- 3. 交流する** 実際にガザの子どもたちとお話ししよう！

すべてに参加できなくても大丈夫。お気軽にお越しください。

1. 知る 写真展を通じて、ガザの今を知ろう！

ガザ写真展

日時： 2月23日（月）～3月3日（火） 終日

場所： 昭和園クラブハウス

（凧を揚げるガザの少年）

日本から遠く離れたパレスチナ・ガザ地区。

東日本大震災で被さいされた方々を想い、毎年3月に凧揚げを行っています。

東北の復興を願い、凧を揚げる子どもたちの姿をご覧ください。

同時に、会場に設置された寄せ書きコーナーにて、戦闘を乗り越えて生きるガザの人々へ、メッセージをお待ちしています。

お寄せいただいた寄せ書きは、ガザへ大切に届けられ、凧となってガザの大空に揚がります！

寄せ書きにご参加ください！



主催：特定非営利活動法人日本リザルツ、国際連合パレスチナ難民救済事業機関

後援：朝日新聞盛岡総局、味の素（株）、（特活）アフリカ日本協議会、（株）伊藤商店、岩手県、岩手日報社、動く→動かす（GCAP Japan）、栄研化学（株）、NHK盛岡放送局、エマウス・メディカル・ジャパン（株）、外務省、釜石市、釜石市教育委員会、釜石市国際交流協会、釜石市社会福祉協議会、釜石市スポーツ少年団本部、釜石市体育協会、釜石市立唐丹小学校、釜石市立唐丹中学校、釜石新聞社、（特活）かまいしリンク、（株）亀田プロモーション、（特活）カリタス釜石、共同通信社盛岡支局、（株）グランバー釜石工場、（特活）国際協力NGOセンター（JANIC）、独立行政法人国際協力機構（JICA）、（特活）国境なき子どもたち、産經新聞盛岡支局、（特活）JADE-緊急支援開発機構、（公財）資生堂社会福祉事業財団、（公社）セーフ・ザ・チルドレン・ジャパン、駐日パレスチナ常駐総代表部、（有）TMP、（特活）日本イラク医療支援ネットワーク、日本経済新聞社盛岡支局、（特活）日本国際ボランティアセンター（JVC）、（一社）日本二輪自動車推進協会、日本パレスチナ友好議員連盟、日本ビーシーシー製造（株）、日本ベクトン・ディッキンソン（株）、（株）ノナカ、（特活）パルシック、（特活）パレスチナ子どものキャンペーン、富士フィルム（株）、復興庁、読売新聞盛岡支局、ラグビーカフェ・クロスト鶴住居、リザルツ・サポートーズ、（特活）ロータスチルドレン（50音順）